



2018年度 医用画像システム部会 成果報告会

- | | |
|---------|-------------|
| 1. 成果報告 | 13:30～15:40 |
| 2. 特別講演 | 15:50～17:10 |

一般社団法人 日本画像医療システム工業会（JIRA）
医用画像システム部会 部会長 高野博明

本日のプログラム

【成果報告】

13:30～15:40

(1) 部会長挨拶・報告 (高野部会長) 13:30～13:40

「2018年度の医用画像システム部会の活動について」

(2) モニタ診断システム委員会 (前田委員長) 13:40～14:00

(3) セキュリティ委員会 (葉賀委員長) 14:00～14:20

(4) DICOM委員会 (中野委員長) 14:20～14:40

(5) 画像診断レポート委員会 (野川委員長) 14:40～15:00

(6) 新画像医療IT産業推進WG (上田主査) 15:00～15:20

(7) システム教育委員会 (井桁委員長) 15:20～15:30

(8) 質疑応答 15:30～15:40

本日のプログラム

【特別講演】

15:50～17:00

1. 「3省4ガイドライン」から「3省3ガイドライン」その対応について

講演者:

一般社団法人保健医療福祉情報安全管理適合性評価協会(HISPRO)

技術委員長 矢野 一博 様

2. 「医療ロボティクスの新展開 - 世界と戦うために」

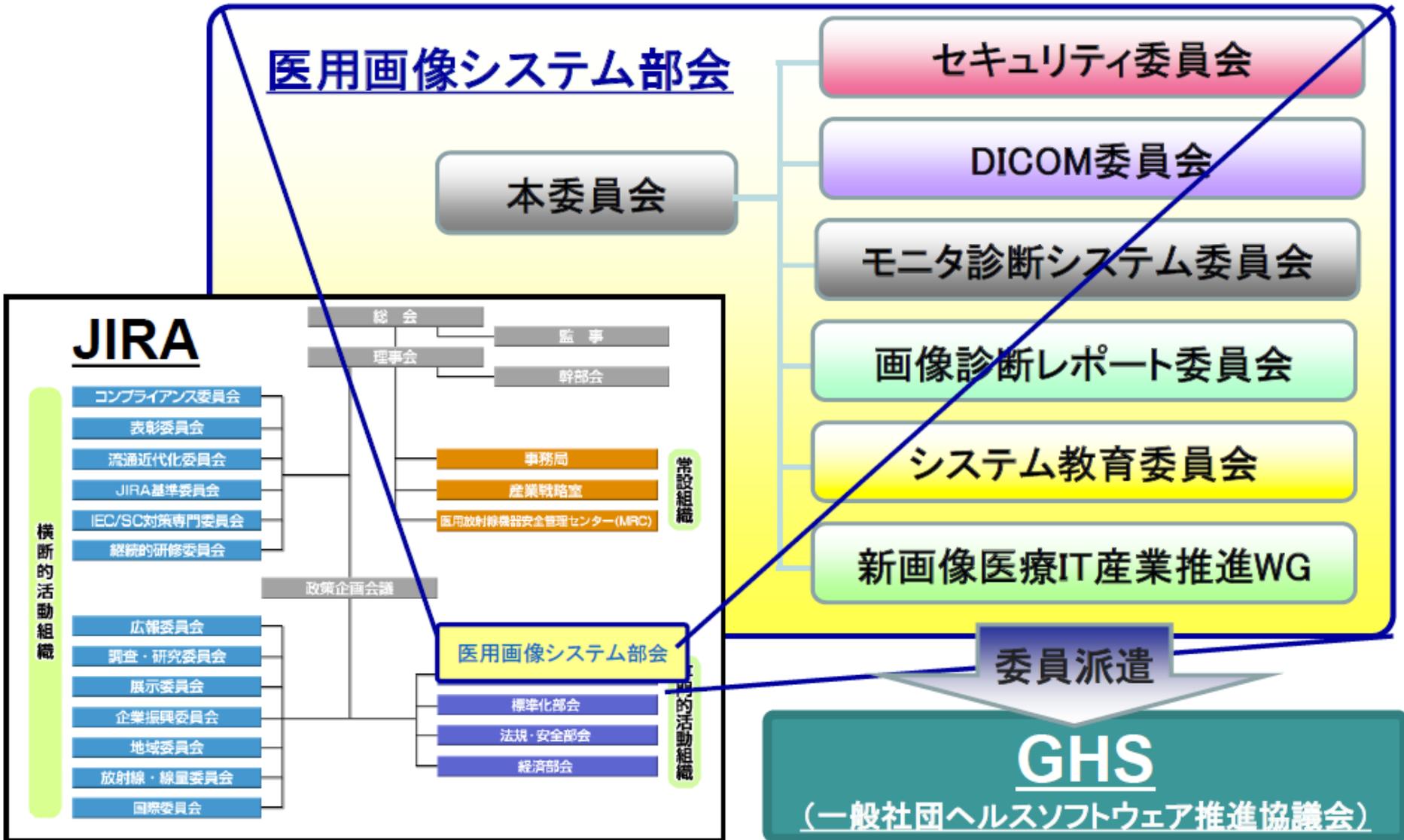
講演者:

東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 川嶋 健嗣 様

・質疑応答

17:00～17:10

医用画像システム部会の構成（およびGHS）



各委員会の活動

モニタ診断システム委員会

～適切なモニタ画像診断の普及活動～

ガイドライン※の作成や見直し、モニタ精度管理セミナーの共催を行っている。
また、パンフレットの配布や執筆・講演・セミナーなどの普及活動の実施、
規格動向やモニタ品質管理の実態についての調査も行っている。

※医用画像表示用モニタの品質管理に関するガイドライン(JESRA X-0093)

セキュリティ委員会

～セキュリティ要件の明確化、医療情報の安全な取扱い～

セキュリティおよびプライバシーに関する、国内外の関連規格/技術動向※の情報交換と討議を行い、必要に応じてガイドラインの策定や国際標準化を行っている。

※厚生労働省ガイドライン、ISO/TC215 WG4、DICOM WG14、IHE、SPC等

DICOM委員会

～医学・医療機器の進歩に合せたDICOM規格の展開～

DICOM Standards Committee(事務局米国NEMA MITA)に参加し、関連団体とともにDICOM規格の普及と臨床現場で必要となる画像情報関連規格の検討を行う。また、専門家やユーザを交えた検討、DICOMセミナーなど啓発的な活動も行っている。

各委員会の活動

画像診断レポート委員会

～画像診断レポートの標準化、各ツールの開発～

データ移行や転送作業の負担軽減のため、異なるシステム間でデータを交換する手順の標準化、その普及促進のためのツール提供と広報活動を行っている。

新画像医療IT産業推進WG

～医療IT産業発展のための新規課題の設定・取り組み～

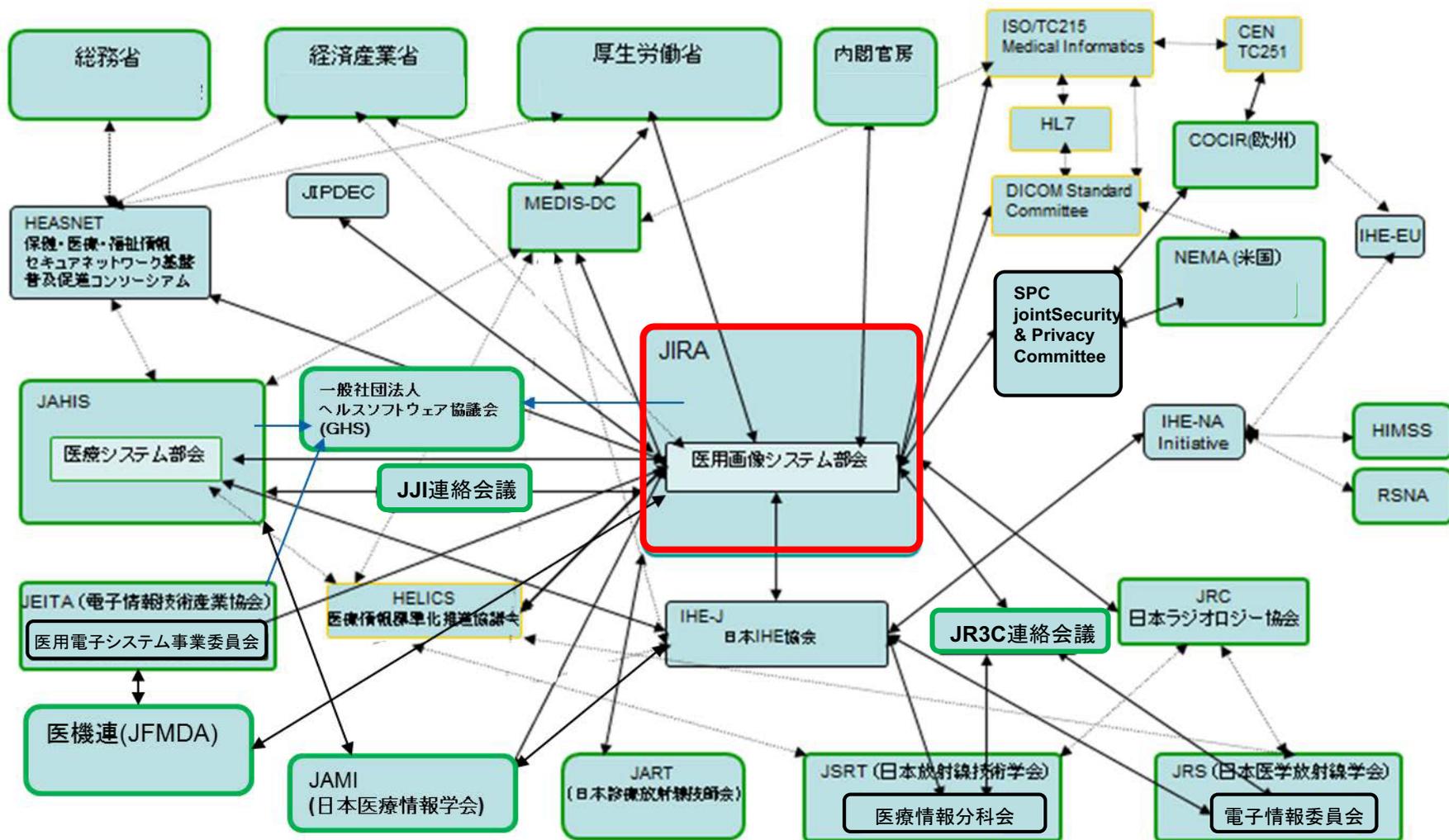
GHS(ヘルスソフトウェア推進協議会)活動、医機連・医療ICT推進WG活動、医用画像システムにおける、改正個人情報保護法への対応・検討を推進している。

システム教育委員会

～部会・委員会の活動成果の周知及び啓発・教育～

広報担当として、ホームページ運営、勉強会主催を主な活動とし、ITEMのJIRAブース企画展示などにも協力している。また、JIRA会報やJSRT等の学会誌や民間医療情報誌等を通じて、部会の活動を広く紹介している。

【JIRA 医用画像システム部会の活動関係諸団体】



画像診断装置等のサイバーセキュリティ

「画像診断装置等のサイバーセキュリティへの取り組み」

1. はじめに

JIRAの担当する画像医療システムのうち、画像診断装置等の医療機器に対するサイバーセキュリティへの取り組みについて、医用画像システム部会の観点から説明する。

2. サイバーセキュリティへの取り組み

2-1. 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(医療機関での対応)

2-2. 医療機器におけるサイバーセキュリティの確保について(医療機器メーカーの対応)

医療機関は、メーカーから「製造業者による医療情報セキュリティ開示書」(MDS)を入手し、画像診断装置等の医療機器や医療情報システムを含む医療機関のサイバーセキュリティへの脅威に対するリスク分析・対策を実施する。

2-3. MDSについて(医療機関と医療機器メーカーとの連携)

JIRA規格(JESRA)およびJAHIS標準規格としている。
最新版を2018年3月にVer.3.0aとして公表。

3. 画像診断装置等のサイバーセキュリティへの取り組み

4. 最後に

JIRAでは、リモートサービスのセキュリティ上のリスク対策にも、早期から取り組み、「リモートサービスセキュリティガイドライン」を発行。ISO/TR11633として承認。

部会本委員会の外部開催

年に1度、部会本委員会を、外部（JIRA会員企業）にて開催。本年度も、JIRA関連産業振興委員会と合同にて2/8に開催、見学会や懇親会（情報交換会）を通じて交流を深めた。



本年度はコニカミノルタ東京サイト〈八王子〉にて開催。

御清聴 ありがとうございました。